

8組同級会レポート

平成 28 年 2 月 27 日(土)の夕刻、8 組の第二回同級会が母校・上田高校近くの「上田温泉ホテル祥園」(上田市大手)で開催されました。第一回は高校を卒業して数年後に開催されましたが、明確な記録は残っていません。今回は斎藤克博君を中心に青松英和君、金子秀一君、北清義人君の 4 人で幹事団を結成し、名簿作成から始まり緻密に対応してくれました。特に今回は、恩師、清水周先生を囲んでの同級会となり印象深いものとなりました。

出席者は、清水先生を含めると 18 名。地元は幹事 4 人と荻野道明君、荻原賢司君、関義博君、高橋周三郎君、西沢俊郎君、若林正一君の 10 人。関東地域は東京から田口令子さんと私(山浦)。千葉県から高畑悟郎君と滝川(宮原)幸子さん。埼玉県から高見澤文雄君。神奈川県から塩入一郎君。そして京都から森垣(久保田)三造君の参加となりました。

今回が久しぶりの上田への訪問という人もいました。今、上田の町は NHK 大河ドラマ「真田丸」の六文銭の幟が町中に立ち並び、活況な雰囲気でした。当日は天気にも恵まれ、母校の周辺を懐かしく散策した人、又、上田市中央 3 丁目の「池波正太郎真田太平記館」まで足を延ばした人もいたとのことです。

同級会は、「祥園」の三階、畳の間で午後 4 時からの催行でしたが、幹事や清水先生は定刻のかなり前に到着して参加者を迎え入れてくれました。席次は自由でしたが、清水先生が中央に、両側に田口さんと滝川さんの女性二人が並び、先生は両手に花でした。滝川さんは翌日、図書館の勤務という忙しい中で、スケジュールを調整して参加してくれました。女性のお二人には会に華を添え、盛り上げていただき、感謝しています。

参加者は 50 年ぶりの再会ということもあり、名前と顔が全く一致しない人も何人かいました。入口で会計役の金子幹事と会費のやり取りをしている姿を見ながら、「あれは誰だ？誰だ？」という声を何回も耳にしました。

開始定刻には全員が集合し、金子幹事の司会進行で会はスケジュール通りに進められました。冒頭の記念写真の撮影後、斎藤幹事から今回の同級会開催についての説明や挨拶があり、併せて、物故者の武井一義君、長谷川英人君、柳沢晴久君の報告がなされ、全員での黙禱をしました。

その後、恩師、清水先生からご挨拶を頂きました。先生は今年 85 歳になられますが、元気そうなお様子で、我々教え子に対し、健康管理を強調されていました。ご自身は癌を克服され、今は脊柱管狭窄症への対応をされているとのことです。特に年齢を重ねてくると病気との上手な付き合いが必要ですが、何といたっても早期発見と早期治療が原則であるとのことで、例年の健康診断を大切にしたいと感じました。

そして、北清幹事の乾杯発声で宴会が始まり、その後、各自の近況報告へと進んでいきました。参加者にはそれぞれ、十人十色の人生が伺えました。会社や役所に勤めた人、家業を引き継いだ人、事業を起こした人など、皆さん多様な人生を歩まれていました。学園紛争、経済の激しい変化に大きく影響を受けた人もいました。

以下、印象深かった話を幾つかご紹介します。

まず、「結婚したが、離婚したくて仕方がなかった」というサプライズ報告された人がおり、一同驚きました。離婚は結婚の 3 倍のエネルギーが必要だったと言っていました。離婚前は好きな趣味に向ける時間が足りなかったそうですが、今は時間もおり、カメラ片手に野鳥を追いかけ、野山を飛び回っている生活を謳歌しているとのこと、ある面、納得しました。

次は、画家の高見澤君です。今も、アトリエで精力的に油絵を描き、個展の準備中とのことでした。高校時代は美術班に所属し、多摩美大を卒業して油絵の道を進まれました。以前、私も拝観しましたが、彼の作風は緻密で色彩豊かで、水の流れや波を思わせる、大版の作品が多いです。これからも素晴らしい作品を期待したいと思います。

そして、牧師の若林君です。大学を卒業し、銀行勤めを終えた後、神学校にて聖書を学んだそうです。今は上田福音自由教会の牧師をされています。サラリーマンの定年退職後の進路としてはビックリです。今後、参加者の中に、人生の岐路において迷える子羊となった時には、彼の救いの手に身を委ねる人もいるのではないかと思います。

参加者の近況報告が進む中、場も盛り上がり、時間はどんどんと過ぎていきました。最後に、次回は関東地区での実施、本年 9 月 17 日(土)の「65 期卒後 50 年記念同期会」への参加について確認をしました。

午後 6 時、予定の打ち上げ時間には青松幹事の音頭の「一本締め」で、無事に同級会は終了となりました。

(2016.3.3 関東同期会 8 組幹事 山浦陽士 記)



【写真説明】

前列左から 荻野、田口、清水先生、滝川(旧姓宮原)、山浦、西沢

中列左から 斎藤、塩入、金子、関

後列左から 北清、高見澤、荻原、森垣(旧姓久保田)、高橋、青松、高畑、若林